

伊賀市 事務事業事前評価シート

新規・整備事業

コード	名称
事業名	2008 島ヶ原放課後児童クラブあいあい施設整備事業
基本施策	8 子どもを生き育てやすい環境をつくる

担当部課名	島ヶ原支所健康福祉課
作成者氏名	脇坂 長充
連絡先	0595-59-2163

事業の計画・内容

整備目的 現在島ヶ原会館の一室を借りて実施しているが、部屋が狭く外へ出て遊ぶ場所もない。また会館の前が道路であるため非常に危険な場所である。こうしたことから保護者の要望である安全な場所での保育の実施のため、旧製材所の事務所、便所を改修し放課後児童クラブの事業を実施しようとするものです。核家族化や就労形態の変化による共働き世帯の増加により、家庭での育児力が低下傾向である。子どもたちが安全で安心して過ごせる場をつくることによって、児童の健全育成を図る。	1 整備面積等	127.6㎡
	2 規模・構造	木造平屋建(2棟)
	3 総事業費(千円)	6,720千円

投入資源

	H18	H20	H21
投入人員	正規職員 (人)	0.1	
	人件費合計(A)	720	0
支出内訳(千円)	事業費(B)	6,720	0
	工事費	6,400	
	委託料	320	
	その他		
合計(A+B)	7,440	0	0
財源内訳(千円)	特定財源		
	国県支出金		
	地方債		
	受益者負担 その他特財		
一般財源	7,440	0	0
上記 ~ に関する特記事項			

根拠法令・要綱等	伊賀市放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例
関連事業	放課後児童対策事業

事業年度

開始年度	平成 18 年度	終了年度	平成 18 年度
------	----------	------	----------

事業計画(同内容の資料がある場合、添付でも可)

区分	年 度				
	H18	H19	H20	H21	H22
施設改修工事	6,400				
設計業務	320				
備品購入					

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標
・入会申込者数の前年度比	・児童クラブ室の安全面への不安から、入会申込みを控えていた保護者からの申請が増加すると考えられる。	平成 19 年度 150%

評価	必要性	有効性	効率性
評 価	4	4	4
	社会環境の変化に伴い、保護者が仕事で家庭にいない時間が増加してきています。こうした状況の中、放課後児童の保育はますます必要になってきています。行政として、保育のための安心安全な施設整備が求められています。	保育環境の整備は、児童の健全な発育に必要なことはもちろん、保護者の安心感につながり、事業への信頼感が増大します。	施設管理の面では、他の施設を借り受け施設を共用している現状と比較すると、一時的に維持管理経費は上がってきます。しかし、長期間の保育環境等を考えた時、専用施設の整備は必要不可欠であり、長期的には保育児童数の増加等により効率性は高められるものと考えます。

総合評価

A